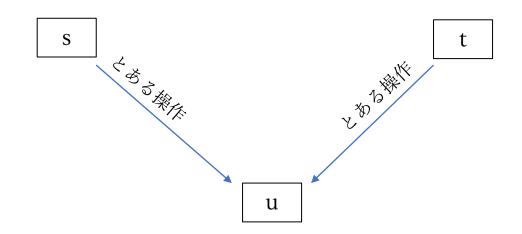


原案: misaizu, tardigrade、解説:misaizu

• sの取りうる状態をBFS等で全探索することで判定ができるが、間に合わないので他の解法を考える

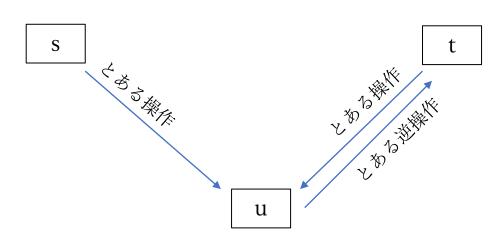
・直接s→tは少し考えにくいので、sとtを別の共通の形uにできるか考える



・直接s→tは少し考えにくいので、sとtを別の共通の形uにできるか考える

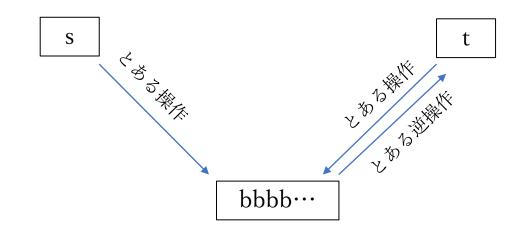
・sとtを共通のuにできれば、sをuを経由してtに一致させることができ

る



一旦 $s \rightarrow u$ にして、 $t \rightarrow u$ にする操作を逆順に行えば、sをtに一致させることができる!

- 最も単純な形としてu='bbbb…'を考える
- s=bpbqpとして、実験してみよう



bpbqp

 $\downarrow$  [4, 5]  $\updownarrow$ 

bpbdb

₩ [3, 5]\$

bppqp

 $\downarrow [2, 5]$ 

bbbdb

 $\downarrow \downarrow [1, 3] \leftrightarrow$ 

ddddb

bbbbb

• 下向き(p, q)を上向き(b, d)にする

↓ [1, 4] ↔ dをbにする

- ・2文字以上連続してるところはそのま ま返せる
- •1文字のところでも、左右の2文字以上 連続してるところを使って返せる
  - →必ずbbbb…にできそう?

#### |s|≥4の時

(証明)

帰納法で証明

- (i) |s|=4の時
- ①下向き(p,q)を全て上向き(b,d)にできるか
- ②dを全てbにできるか

 $\downarrow$ 

- ①b, dのみからなる文字列に変換できるか
- ②bdbddb··· → bbbbbb··· にできるか

# |s|≥4の時 (i)-①

下向き(p,q)を上向き(b,d)に変換できれば良いので、とりあえずpとq、bとd の区別は考えない

また、bpbbとbbpbのように位置が左右対称のものも、片方だけ考えればよい

```
pppp, bppp, bpbp, bbpb, bbbp → bbbbを示せればよい

↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ bbbb, bbbb, bbpb, pppb, pppp ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ pppb, bbbb, bbbb
```

## |s|≥4の時 (i)-②

先ほどと同様位置が左右対称のものと、全体を左右反転させると同じに なるものは考えなくてよい

dddd, bddd, bdbd, bbdb, bbbd → bbbbを示せればOK(詳細略)

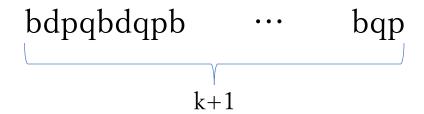
bbbb, bbbb, bbdb, dddb, dddd

dddb, bbbb, bbbb

bbbb

∴任意をs(|s|≥4)をbbbb…の形に変えることができる

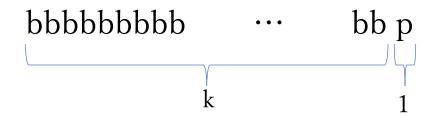
|s|=kの時任意のsをbbbb…に変換できると仮定すると |s|=k+1の時



長さkと長さ1の部分に分ける

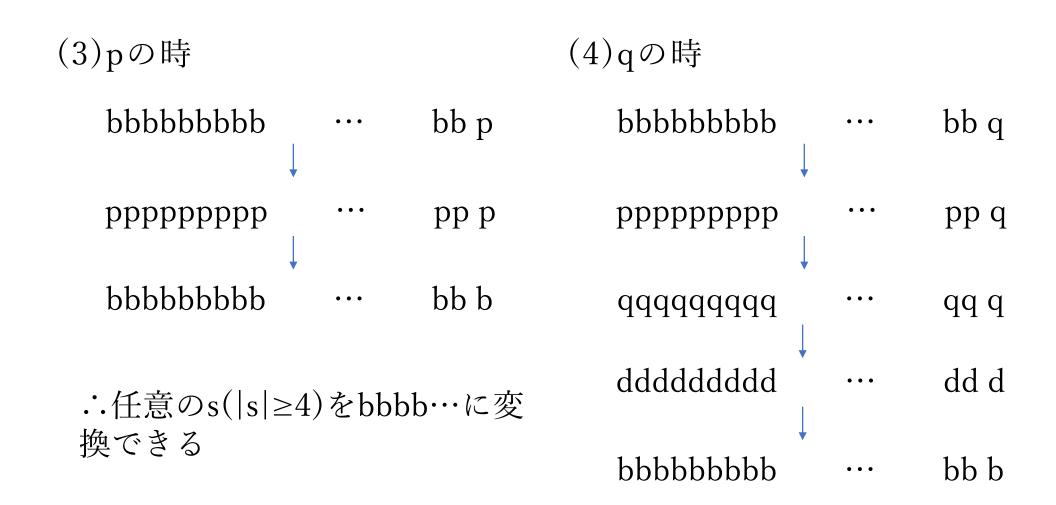
仮定より、長さkの部分はbbbb…にできる

あとは長さ1の部分について、(b, d, p, q)の全パターンを試せばよい



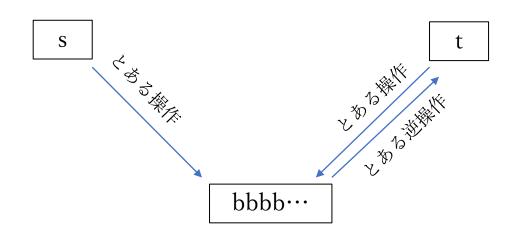
```
(1)bの時→自明
```

(2)dの時



### |s|≥4の時

よって、sを一度bbbb…に変換し、tをbbbb…に変換するような操作を 逆順に行うことで、必ずsをtに一致させることができる



# |s|=2,3の時

- ・この場合、先ほどの法則は成り立たない(s=bdbなど)
- ただ、sの取りうる状態数が非常に少ない(4^2=16と4^3=64)
  - →BFS等で全探索